

各関係機関団体の長  
殿  
各病虫害防除員

福岡県農林業総合試験場長  
(福岡県病虫害防除所)

速報第 2 号

水稻のトビイロウンカの発生状況について

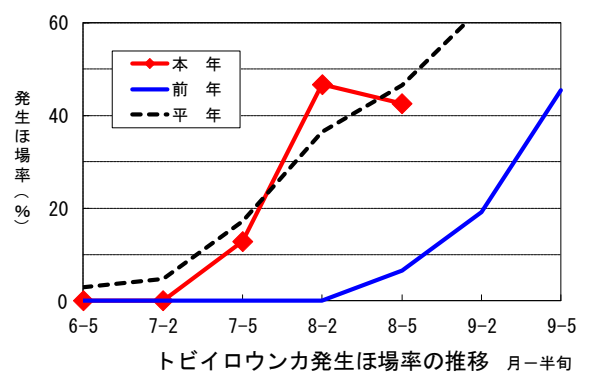
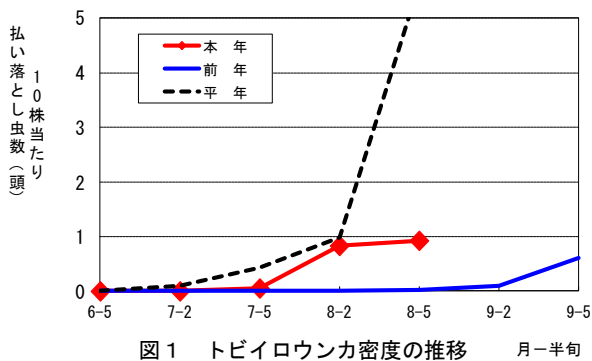
トビイロウンカの 8 月 5 半旬の現地ほ場の発生状況をお知らせします。今後の防除対策の資料として活用をお願いします。

- 1 作物名 水稻
- 2 病虫害名 トビイロウンカ
- 3 発生地域 県下全域
- 4 発生量 平年より少、前年より多

5 発生状況

(1) 県内 46 地点の水田の 10 株当たりの払い落とし成幼虫数は 0.00~12.00 頭、平均では 0.90 頭 (平年 5.62 頭、前年 0.02 頭) であり、平年より少なく、前年より多かった。発生ほ場率は 42.6% (平年 46.5%、前年 6.4%) で、平年並、前年より多かった。

(2) 粘着版に捕獲された本種の齢構成(10 株当たり)は、若齢 25.6%、中齢 54.4%、老齢 11.1%、成虫 8.9% (全て短翅型) であった。



## 6 防除上注意すべき事項

(1) トビイロウンカのほ場での発生量は平年より少なかったが、地域やほ場によって発生時期、発生量が異なるため、ほ場での発生状況を確認し、発生量が要防除水準を超える場合は直ちに防除をする。

＜要防除水準：中老齢幼虫の合計数＞

飛来後第2世代： 100頭以上／100株（8月中～下旬頃）

飛来後第3世代：1,000頭以上／100株（9月中～下旬頃）

(2) 出穂以後は、薬剤が株元まで届きにくくなるため、株元に届くよう丁寧に散布する。

(3) 防除に当たっては、農薬使用基準（使用時期、使用回数等）を順守して下さい。

(4) 今後の発生状況については、防除所ホームページ（<http://www.jppn.ne.jp/fukuoka/>）を参照して下さい。